

# 第6回「中国地方の防災に関する連絡会」を開催

—大規模災害に備えた官・民連携強化に向けて—

## ◆連絡会の目的

広域かつ大規模な災害時に中国地方を管轄する防災関係機関が連携し、災害対策を効果的に実施できるよう、平常時から情報共有、施策の連携・調整を行い、国民の生命、身体及び財産の保護に資することを目的とし、平成24年3月7日に設立。

## ◆第6回連絡会の概要

日時：平成29年1月18日(水) 14時～16時

場所：KKRホテル広島 1階孔雀（広島市中区東白島町19-65）

出席者：43機関の災害対応の責任者が出席（随行者等を含め51名が出席）

〈国の機関〉・中国管区警察局、中国四国厚生局、中国四国農政局、中国経済産業局、中国四国産業保安監督部、中国四国地方環境事務所、中国四国防衛局、自衛隊広島地方協力本部、陸上自衛隊第十三旅団、海上自衛隊呉地方総監部、中国地方整備局、中国運輸局、大阪航空局、中国地方測量部、福岡管区气象台、広島地方气象台、第六管区海上保安本部、第七管区海上保安本部

〈地方自治体〉・中国5県2政令市

〈公共機関〉・道路、電力、通信、運輸、ガス関連の公社、会社、協会、連合会

〈オブザーバー〉・鳥取県建設業協会

## ＜第6回連絡会の論点＞

- 大規模災害(熊本地震等)における連携した取り組み
- 鳥取県中部における地震での取り組み
- 複数機関の連携した訓練の取り組み
- 平成28年度 中国地方の防災に関する連絡会の取り組み報告及び今後の進め方

## ＜議事内容＞

### ➤大規模災害（熊本地震等）における連携した取り組み

○大規模災害(熊本地震等)の支援活動を紹介し、関係機関が連携した際の対応や課題、提案などについて情報を共有

○中国地方道路啓開等協議会の設立経緯及び道路啓開のための緊急輸送道路(くしの歯ルート)について説明

### ➤鳥取県中部における地震での取り組み

○鳥取県中部地震の被害概要や受援・支援状況について紹介

○大規模災害時の初動体制を早期に確立する上で地域建設業BCPの計画策定について情報を共有

### ➤複数機関の連携した訓練の取り組み

○中国地方において、複数機関が連携した訓練の実施状況及び今後の実施予定について情報共有し、今後も連携することを確認

### ➤平成28年度 中国地方の防災に関する連絡会の取り組み報告

○今年度WG(2回実施)にて、熊本地震等を踏まえ、「連携(被害情報の共有)」「災害時の体制確保」「複数機関の連携訓練の実施」について検討・共有・意見交換を行った取り組みを紹介



開会の挨拶（中国地方整備局長）  
「近年、さまざまな甚大災害が突発的に発生しています。いざ災害が発生したときに迅速・的確な対応を行うには、各機関が如何に被災地域で連携できるかが重要となります。」



閉会の挨拶（中国運輸局長）  
「関係機関等との連携方策や情報共有、テーマの1つであった物流機能の確保についても理解が深まりました。引き続き、情報共有、連携の推進により、防災能力の更なる向上を図っていただきたい。」



意見交換の様子



## ➤中国地方の防災に関する連絡会の今後の進め方



南海トラフ巨大地震等の大規模災害への対応として、専門部会やWGにより、情報共有、施策の連携・調整を行い、今後の防災対策のあり方等を検討していく方針を申し合わせた。